



大平南小だより



〈学校づくりのテーマ〉 助け合う・考える・やりぬく

むぎにゃん

令和5年12月号 No. 8

文責：栃木市立大平南小学校長 服部 紀子

成長の2学期となりました

78日間の2学期がまもなく終わります。1年のうちで一番長い2学期。授業や様々な行事、体験を通して、子供たちは大きく成長しました。始業式で子供たちに伝えた、2学期の合い言葉「みんなで伸びる」の実現が様々な場面で見られました。

<やさしい子>

運動会や宿泊学習、縦割り班活動の中で、友達と協力し仲良く助け合う姿がたくさん見られました。「みんなのよいところの花」作成など、人権週間に全校で取り組んだ様々な活動を通して一人一人が大切にされ、みんなが楽しい学校づくりについて主体的に考え、行動することができました。相手の気持ちや立場を理解しようとする思いやりの心が育まれています。

<かしこい子>

授業では、学習のめあてを学級全体で共有して見通しをもったり、タブレット等のICTを活用して学習への関心を高めたりすることで、学習の取組への主体性が高まってきました。また、友達と考えを発表し合ったり話し合ったりすることで、理解を深めたり新たな考え方を発見したりする様子がたくさん見られました。

<たくましい子>

体育の授業をはじめ、運動会、持久走大会の練習を通して、体力の向上だけでなく、一人一人がめあてをもち、頑張り続ける力を付けることができました。

今学期も、地域の皆様に多大なるご支援をいただき、教育活動を充実させることができました。ありがとうございました。3学期もどうぞよろしくお願い致します。



にこにこタイム



研究授業



持久走大会

地域に支えられ 地域とともにある学校



11/18 オータムフェスタみなみを実施しました。PTA本部役員さんを中心に、6年生の総合的な学習にご協力をいただいている筑波大学川島先生、田村律之助顕彰会の皆様、おやじの会の皆様にご協力をいただき、本校職員も特技を生かしてイラストコーナーを設け、子供たちが体験を通して楽しめる様々なコーナーを設置することができました。また、本部役員さんによる中古体操着販売も行いました。約100名の児童が参加し、粘土やイラスト、プラ板づくり、スーパーボールすくいや射的、ペットボトルボーリングなどを楽しみました。子供たちの、作品作りにや遊びに集中する真剣な顔と楽しそうな笑顔がいっぱいの素敵な時間となりました。



先生たちのふるさと学習

田村律之助顕彰会会長の鈴木廣志先生に「田村律之助、130周年を迎えた大平南小学校」を題材としてご講話をいただきました。本校の歴史や地域の偉人である田村律之助氏の功績についてのお話を伺い、地域の皆様の深い学校への思いや多大なるご支援、さらには本校を巣立った卒業生の愛校心と地域愛を強く感じ、130年の歴史の重みを改めて感じました。研修の後半では、自然豊かで歴史ある神社仏閣や様々なお店等、恵まれた学習素材をどのように教材化していくか、学年ごとに話し合いました。地域を子供たちの学習素材として改めて見ると、まだまだ貴重な学びができそうです。今日の研修を通して、学校や地域への理解が深まり、本校で勤務できることの喜びを感じました。大変充実した研修となりました。



校内人権週間

13日～17日は、校内人権週間でした。児童・職員の人権意識向上のため、人権主任を中心に様々な取り組みを実施しました。給食の時間を利用して、人権主任の青木教諭から「人権や人権週間について」の話があり、各学級では、友達のいいところを花びらのカードに書いて伝え、もらったカードを並べて、人権の花を作り掲示しました。道徳の時間には、自分も友達も大切にすることの大切さや、一人一人の違いを尊重して助け合うことの大切さなどを学びました。また、16日には、Teamsを使って、人権集会を行いました。内容は、6年生代表児童からの「あったかとちぎいじめ防止フォーラム」の報告と「友達ともっと仲良くするために、自分にできることはなにか」の話合い、学校長の話でした。6年生からの報告と課題提示を受け、どのクラスも熱心に話し合う様子が見られました。今後も、一人一人が大切にされ、いじめのない楽しい学校を全児童・全職員で目指していきます。



人権の花の掲示



人権集会（Teamsで全学級を繋げての集会活動）



PTA教養講座開催

「FAMILIAパーソナル美姿勢」の堤ホセアドリアン先生にご来校いただき、美しい姿勢を作るためのポイントやトレーニングについて学びました。約20名の保護者の皆様が参加し、正しい姿勢の作り方を教えていただいた後、互いの姿勢を確認したり、先生の動きをまねしながらトレーニングをしたり。肩こりや腰痛、お腹ぽこりの体型に、姿勢が深く関わっていることも学び、健康や美しさのためにも正しい姿勢は重要であることを改めて感じました。楽しくためになるPTA教養講座となりました。



大平南小歴史さんぽ

体育館北側、「なぜ、学校に鉄道車輪？」と訪れた人たちの興味がそそります。これは昭和54年に地域の方から寄贈された旧国鉄の貨車の車輪だそうです。鉄道車輪は当時学校にあった「交通公園」の交通安全を願うシンボルとして寄贈されたそうです。「長いレールが続く人生で、もつべきものは友人である」という寄贈者からのメッセージからも、子供たちへの先輩からの心温かな教訓が感じ取れます。



大平わいわいテラス世間遺産プロジェクトの世間遺産認定



大平南小創立130周年記念の横断幕を校舎南側に張りました。学校にお越しの際は、是非ご覧ください。